
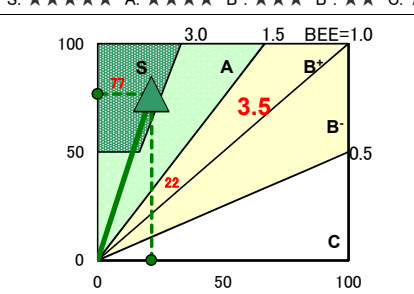
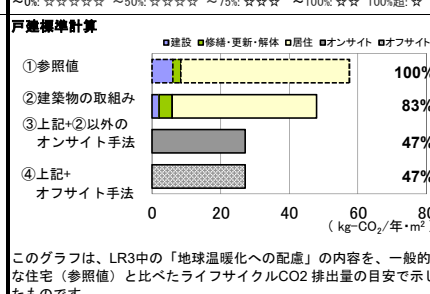
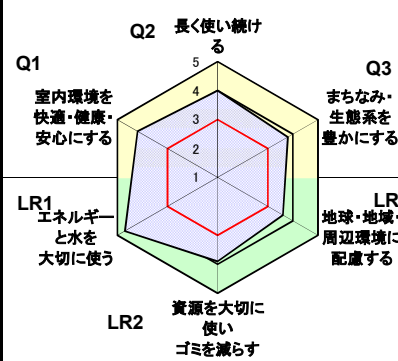
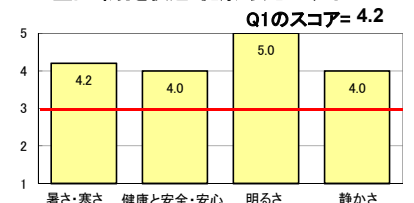
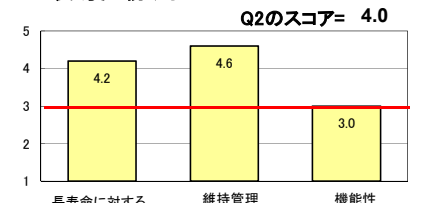
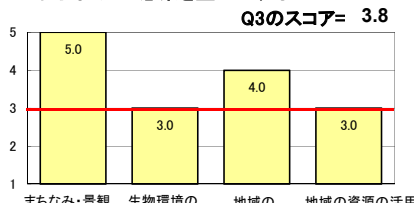
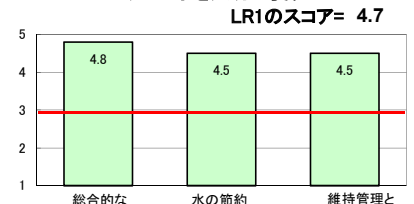
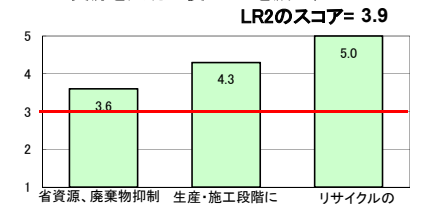
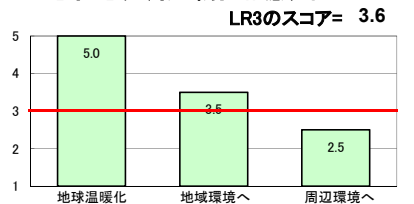


1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	町田市相原町A5棟新築工事	仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 一部確定	
竣工年月	2018年1月 竣工	<備考> 評価の実施日 2018年2月1日 作成者 五光ハウジング株式会社 石山辰巳 確認日 2018年2月1日 確認者			
建設地	東京都町田市相原町205-7				
用途地域	第一種低層住居専用地域	確定			
省エネルギー-地域区分	6地域	確定			
構造・構法	木造・在来工法	確定			
階数	2	確定			
敷地面積	120 m ²	確定			
建築面積	48 m ²	確定			
延床面積	96 m ²	確定			
世帯人数	4	仮			

2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 3.5 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B': ★★★★★ B: ★★ C: ★</p> 	<p>★★★★★☆☆☆☆</p> <p>~0% ☆☆☆☆☆ ~50% ☆☆☆☆☆ ~75% ☆☆☆ ~100% ☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>戸建標準計算</p> 	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q のスコア = 4.0</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q1のスコア = 4.2</p> 	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q2のスコア = 4.0</p> 	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>Q3のスコア = 3.8</p> 
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR のスコア = 4.1</p>		
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR1のスコア = 4.7</p> 	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR2のスコア = 3.9</p> 	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>LR3のスコア = 3.6</p> 

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>居住者が建物を長期間利用できるよう、耐久性や維持管理容易さ、快適な住環境を目指した。また、住宅で使用するエネルギーを太陽発電とエネファームにて賄い、蓄電池やHEMSにて効率的に利用することにより、住宅が使用する一次エネルギーの消費削減など、環境に与える負荷が小さい建物である。</p>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>自然採光、通風等も考慮しており、優れた断熱性、適切な冷暖房設備で快適な室内環境を保てる。</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>耐震等級3、劣化等級3等、長期間の仕様で耐えられる材料や仕様を採用する。維持管理などにメンテナンスの容易さ、維持管理が可能な情報提供を留意している。</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>敷地内の緑化に取り組み、街並みに配慮した生垣を採用した。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>高い断熱性能で、冷暖房エネルギーを抑えており、水栓等を節水タイプを採用し節水に努めた。また、太陽発電とエネファームで創エネルギー図っている。</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>構造材のプレカット納材等で、産廃物の削減している。また、リサイクル材、再生可能材の積極的な採用を図っている。</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>浸透樹の採用によるインフラ負荷の低減や、敷地内の緑化を図り環境への負荷を軽減に努めている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (環境品質), L: Load (環境負荷), LR: Load Reduction (環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (環境効率)

■CASBEE全体の表記ルールに従えば、CASBEE-戸建(新築)の場合、BEE_h、Q_h、LR_hなどとすべきであるが、本シート上では簡略化のためhを省略した

■「ライフサイクルCO₂」とは住宅の部材生産・建設から居住、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量であり、ここでは住宅の寿命年数と延床面積で除した値を示す

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q_{h2}、LR_{h1}中の住宅の寿命、省エネルギーなどの項目の評価結果から自動的に算出される(「戸建標準計算」の場合)

■ライフサイクルCO₂の算定条件等については、マニュアルおよび「CO₂計算」シートを参照されたい

